

地球温暖化対策実行計画 令和4年度実績報告

比企広域市町村圏組合は、令和3年3月に「第3次比企広域市町村圏組合地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を策定し、温室効果ガス排出削減に向けての取り組みを推進しています。

取り組み結果

	令和元年度 (基準年度)	令和4年度	削減量 (基準年度比)
温室効果ガス総排出量 (kg-CO ₂ /年)	1,013,866	1,111,883	+98,017 (+9.7%)

温室効果ガス総排出量の状況

単位：kg-CO₂

		令和元年度 (基準年度)	令和4年度	増減量	
電気使用による排出量		381,315	517,115	+135,800	
燃料使用 による 排出量	ガソリン	170,991	169,854	△1,137	
	軽油	82,798	74,870	△7,928	
	LPG	22,298	21,973	△325	
	灯油	352,012	323,719	△28,293	
自動車 走行 による 排出量	ガ ソ リ ン	普通・ 小型乗用車	506	344	△162
		小型貨物車	0	0	0
		特殊用途車	3,321	3,429	+108
		バス	55	43	△12
	軽 油	特殊用途車	570	536	△34
温室効果ガス総排出量 (基準年度比)		1,013,866	1,111,883	+98,017 (+9.7%)	

施設別使用量の状況

所 属	取り組み項目	令和元年度 (基準年度)	令和4年度	増減量	
消 防	電気使用量 (kWh)	851,857	719,703	△132,154	
	燃 料	ガソリン (ℓ)	71,706	72,481	+775
		軽油 (ℓ)	32,031	28,964	△3,067
		LPG (m ³)	3,333	3,347	+14
		灯油 (ℓ)	0	18	+18
事務局	燃 料	ガソリン (ℓ)	796	437	△359
	灯油 (ℓ)	0	0	0	
斎 場	電気使用量 (kWh)	231,333	420,091	+188,758	
	燃 料	ガソリン (ℓ)	1,149	243	△906
		LPG (m ³)	78	14	△64
		灯油 (ℓ)	141,400	130,017	△11,383

令和4年度の温室効果ガス総排出量は1,111,883 kg-CO₂となり、基準年度（令和元年度）比で98,017kg-CO₂、約9.7%の増加となりました。

消防では、電気使用量が大幅に減少している要因として、設立当初から使用している消防本部空調設備を令和4年3月に交換したことにより、削減に繋がっていることが考えられます。また、軽油燃料は新型コロナウイルス感染症の影響で、消防訓練や立ち入り検査などの業務出向が減少したことにより、基準年度比で減少した要因として挙げられます。

斎場では、火葬炉設備の更新により火葬1件あたりの所要時間の短縮が灯油使用量の減少に繋がっています。また、霊きゆう車利用件数が基準年度比で約460件減少したことにより、ガソリン使用量が大幅に減少しております。

一方、令和3年1月から新火葬棟の供用開始及び葬祭棟の利用再開に伴い、基準年度比で電気使用量が大幅に増加しております。また、火葬件数も令和4年度は3,000件を超える過去最大となっていることも電気使用量の増加の要因になっていると考えられます。

温室効果ガス排出量の削減に向けては、今後も引き続き照明器具の部分消灯や冷暖房機器使用時の温度調節、カーテンやブラインドでの遮光、断熱など業務や健康上支障のない範囲で節電・省エネに取り組みます。また、緊急車両を除く公用車両の運転時には急発進・急加速を避けるとともに、ルート設定の見直しや先を見越した運転で発進、停止回数を減らすなど、エコドライブを励行してまいります。